



奉仕しよう みんなの 人生を豊かにするために

長谷会長方針 「会員同士の友情を大切に!(知人から友人へ)」

岡山後楽園ロータリークラブ 事務局
〒700-0923 岡山市北区大元駅前3-57 TEL: 086-238-5133 FAX: 086-238-5155

2021-22年度

鳥取・島根・岡山

国際ロータリー第2690地区

地区大会

2021.
10.23 SAT 10.24 SUN

10.24 SUN 本会議【会場】
とりぎん文化会館
受付 9:00～ 会議 10:00～17:00

記念講演

講師

国際政治学者
三浦 瑠麗氏

エクスカージョン

11:00～14:00

【会場】鳥取砂丘 砂の美術館

コロナ禍での活動状況

幹事 守田 敏英

2021-22年度が7月にスタートしましたが、8月からはコロナの感染拡大により例会が中止となりました。さまざまな行事も中止となり、クラブとしての存在感が薄れていくように感じています。何とか新しい方法で存在感が出るような活動ができないかを模索しておりますが、なかなかいいアイデアもないまま時間が経過しているような状況となっております。

逆に、毎週当たり前に例会があることが、クラブにとっていかに重要な役割を果たしていたかを痛感しているところです。もうすぐコロナの感染拡大も一定収束し、例会も再開できると思いますが、コロナ前は感じることもできなかった、例会が開催できることのありがたさを感じるこ

とができるものと思います。

また、今年度既に3人の方が新入会をされました。新会員が入ることは、クラブの活性化には必要不可欠な要素です。3人の新会員の方にとっては、例会も休会で入会した実感も、なかなか感じにくい状況かと思いますが、1日も早くロータリアンとなった実感、良さを感じてもらえるように、行事等も考えていきたいと思っています。

今年度も、人が集まって行うような奉仕活動は開催が難しいことも考えられます。その中で、出来ることを考え活動していきたいと思いますので何とぞよろしくお願い申し上げます。

会長挨拶

会長 長谷 博明

この度、第34代目の岡山後楽園ロータリークラブの会長に就任いたしました。振り返ればチャーターメンバーとして入会しはや33年、ついにこの時が来たかというのが正直な感想です。親クラブでもある岡山南ロータリークラブの諸先輩方からも「長谷、いつ会長をするのか」と何度も言われてまいりましたが、これでやっとお世話

になった先輩方にも義理が果たせると感じております。またこれまでお世話になってきたわが岡山後楽園ロータリークラブ、メンバーへの恩返しは少しはできるかなと思っております。会長を受けたからには、クラブが、少しでも今以上に良くなるためにできることを、精一杯頑張っていきますので皆さまご協力お願い申し上げます。

続く▶

また、今年度のスタートにあたっては、1年以上続いているコロナ禍の影響を受ける中でのスタートとなりました。新年度が始まる前の地区研修等についてもほとんどがリモートでの開催であり、各種の行事についても中止となったものも多くありました。昨年度の内山会長の時も同じ状況ではありましたが、通常のクラブ運営そのものに関してもさまざまな工夫や判断が必要な状況となっております。こんな時だからこそ、ロータリークラブの在り方や、運営方法についてもしっかり考えたうえで、会長の責務を果たしていきたいと感じております。

私は、今年度の会長方針として『会員同士の友情を大切に!知人から友人へ』に決めました。コロナ禍でいろいろな活動が制限されている中ではありますが、会員の

皆さまにはロータリー活動を通じて、一人でも多くの友人を作っていただきたいと願っております。それぞれの思いや考え方の違いがあっても、クラブとして一つにまとまる。そんな寛容の精神を皆さまと一緒に共有し、友情を大切にしていきたいと考えています。

最後に、今年度もコロナ禍の影響で、奉仕活動についてもさまざまな制限を受けることが予想されます。既に中止となった奉仕活動もいくつかあります。このような状況下のなか、実施可能な形での奉仕活動は何かないのかを考え、地区補助金等も活用しながら、今だからできること、今やるべきことを、皆さまと一緒に、知恵や力をあわせて活動していきたいと思っておりますので、何とぞ1年間よろしくお願いいたします。

幹事挨拶

幹事 守田 敏英

あれは確か一昨年の10月中旬だったと思います。夜の10時過ぎくらいに携帯電話が鳴りました。その時、私は大阪出張中で、久しぶりに会った大阪のお客さまと会食中でしたが、電話の相手は当時副幹事の犬養さんでしたので、私自身がお酒を飲んでいたので、時間を考えると『お酒の誘いかな』位に思って、軽い気持ちで電話に出ました。

『今日は大阪に出張なのでいけませんよ。』と言うつもりで電話に出たのですが、犬養さんから言われたのは『モリちゃん、次の幹事頼むわ』との内容でした。その前から何となくほのめかされていたことと、その時お酒を飲んでいてほろ酔いだったこともあり、私は少し気が大きくなっていったんだと思います。

『もちろん、喜んでお受けします。』と即答したかどうかは定かではありませんが、とにかく幹事の大役を引き受けることになりました。その日の夜はお客さまとの会食にも関わらず飲みすぎて泥酔してしまいべろべろになって

しまいました。幹事を引き受けた嬉しさなのか、後悔して悪酔いしたのかは今となってはわかりませんが…

それから、まず取り組んだのは、長谷会長との関係作りでした。とにかく、それまで殆ど話をしたこともなかったので、会長、幹事として上手くコミュニケーションが取れるか心配でした。ただ長谷会長も同じ思いでいていただいたようで、いろいろと気にかけてもらい、気が付けば何の心配もなくコミュニケーションが取れるようになっていました。

まさに、長谷会長の今年度の会長方針である『会員同士の友情を大切に! (知人から友人へ)』を体現できたなと思っています。

コロナ禍で色々な制約も多い1年となりそうなのに、入会5年目の未熟な幹事ですが、長谷会長のもと、明るく、元気に、楽しんで活動したいと思いますので、皆さまご協力お願い申し上げます。

会長エレクトとして新年度

会長エレクト・副会長 岡村 和則

コロナ禍のなか2度目の「新年度」がやって来ました。プライベートでは年間のルーティンが完全に破壊され、季節感さえも失いそうになっています。今年の夏も花火や夏祭りに出かけることはありませんでした。かろうじてお盆の設えや迎え火送り火は行いましたが、やはりなんともし寂しい夏でした。特に高知県出身の私たち夫婦にとって「よさこい」の無い夏などそれはもう「夏」ですら無い訳で、昨年に続いて「ただの七月八月」が過ぎて行きました。

そして九月の今、これを書いている段階では確定ではありませんが東京京都大阪の緊急事態宣言はまだまだ継続しそうです。私の趣味である美術博物館巡りは計画表ばかりがPC上に溜まっていくばかり。上野の森と京都の街並みがとにかくやたら恋しいです。もう一年以上、映画を

観て本を読んでプラモをつくる…。そんな引きこもりの生活が続いています。最初のうちは来るべき日のためにもそこそこ筋力の衰えを防ごうとしましたが、こう続くとそれも億劫になりズルズルと手脚が細くなっていくのを感じる今日この頃です。「裘葛を易う」なんて言葉を覚えてしまいましたが、文字通りこの一年は淡々と過ぎ去ってしまいました。

え? 会長エレクトとしての抱負ですか? 仰せつかったこの身につきましては甚だ実感が伴わず…。これもまたコロナ禍の影響甚大です。今しばらく優しい目で見守ってやってください、よろしくお願いいたします m(_ _)m

新任挨拶

会員増強委員長 深井 豊久

本年度会員増強委員長を拝命させていただきました、深井豊久ですが、コロナデルタ株感染拡大の中、会員増強委員会はかなり苦戦しています。それでも本年度はや3名の新会員が入会され、少し安堵しています。

次年度岡山後楽園RCは創立35周年を迎えます。そのスローガン「35-60」サンゴ、ロクマル運動です。創立35周年の時までに会員数を60名にしましょう!! 皆さんの力で!

「数は力なり」の言葉どおり会員数が減少するとクラブ運営の根幹に関わり、財政、奉仕活動にも支障をきたすこ

とになります。会員の皆さま!他人ごとではなく真剣に会員増強に取り組んでいただきたいと思います。

また、一昨年度初めて女性会員が入会されましたがR2年12月末で退会され誠に残念です。「私たちのフォローが足りなかったのかな」と思います。

本年度あと2〜3名の新会員の増強に粉骨砕身努力してまいりますので、会員皆さま方よりの情報提供のご協力を切にお願いいたします。

最後に[増強、補強なくしてクラブに繁栄なし]です。

新年度を迎えて

公共イメージ委員長 鳥越 貞成

本年度、公共イメージ委員長を務めさせていただきます。クラブ公共イメージ委員会の役割は、ロータリーのストーリーを一般の人びとに伝え、クラブのプロジェクトや活動を広く知ってもらうための計画を作成し、実行することとされています。

8月22日(日)開催の地区公共イメージセミナーにオンラインで参加しました。同セミナーで、岡山南ロータリークラブの大和豊子会員が、参加したポリオ活動について講演しました。地区公共イメージ委員会では、ロータリーが推進しているポリオ活動を広くお知らせして、ポリオ撲滅を推進しているロータリーを知ってもらう方針です。

岡山後楽園ロータリークラブは、新庄村の「後鳥羽公園の復元計画(2019年〜2022年)」を応援するため、2019年10月27日に同公園内に33本の桜「ジンダイ

アケボノ」を植樹し、翌年11月1日に2020-21年度ロータリー財団地区補助金事業で「ジンダイアケボノ」約20本の記念植樹を行いました。クラブの活動やプロジェクトを知ってもらうよう、クラブ会員、地元のメディア局、地域社会の人びとに働きかけます。

2021年7月1日に岡山後楽園ロータリークラブのFacebookページを作成し、クラブ例会の様子を中心に、クラブ活動とプロジェクトを知ってもらうよう発信しています。ソーシャルメディアを活用して、ロータリーとクラブに対する認識を地域社会で高めていきます。

岡山後楽園ロータリークラブ方針は、「会員同士の友情を大切に!(知人から友人へ)」です。会員同士の親睦の様子も紹介していきます。

新年度を迎えて奉仕しよう

奉仕プロジェクト委員長 内山 満義

2021-22年度会長テーマ(RI)

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

Serve to Change Lives

また、地区スローガン「未来のロータリーを築こう」です。2021-22年度は、私自身前年度の会長を終えてのクラブ内での奉仕プロジェクト委員長の努めでございます。当委員会は、7つの委員会の委員長により構成されていますので、各委員長の奉仕活動を円滑に行われるように、調整し、連携を図って行きます。具体的には、職業奉仕委員

会、社会奉仕、環境保全、高齢者福祉、国際奉仕、米山記念奨学会、青少年奉仕、各7委員会事業活動に参加してまいります。特にロータリーの奉仕活動です。コロナ禍の中ですが、挑戦してすすめてまいります。



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1、**真実**かどうか
- 2、**みんなに公平**か
- 3、**好意**と**友情**を深めるか
- 4、**みんなのためになる**かどうか

今年度、ロータリー財団委員会を担当させていただきます。ロータリー財団のことを勉強しながら取り組んでいきますので、よろしくお願いいたします。

本委員会は、他の委員会に比べて活動内容が事業の形で具体的に見えにくい印象がありますが、要はロータリー活動を資金面で支える「ロータリー財団」のクラブとしての受け皿だと思いますので、歴代の委員長がおっしゃっていたように、まず「会員の皆さまからご寄付を集める」委員会としての役割をきちんと果たしていきたいと考えています。

同時に、集まった寄付金を有効に活用し、それぞれの地域社会に役立つ活動を実践することが重要であること

は言うまでもありません。長谷会長、守田幹事の発案・リーダーシップにより、今年度は、①地区補助金（災害支援プロジェクト）を活用して、新型コロナ禍で厳しい状況となっている県内の献血活動の支援を行う事業、②グローバル補助金を活用して、新型コロナ禍で観光収入が激減し苦境にあるグアム島の児童・住民の健康とふれ合いを支える事業に取り組むという方針が先日の9月理事会で決定されました。

グローバル補助金の申請・活用は当クラブにとって画期的なことだと思います。本委員会としてもできる限りのお手伝いをしていければと考えています。

ガバナー公式訪問

幹事 守田 敏英

2021年9月16日（木）国際ロータリー第2690地区岩崎陽一地区ガバナーと吉田博地区代表幹事をお迎えして、「会長・幹事懇談会」と「ガバナー公式訪問例会」を開催いたしました。

まず例会に先立ち11時より「会長・幹事懇談会」が開かれ、会長方針やクラブ概況についてご説明させていただきました。特に昨年度作成いたしましたクラブの中期戦略計画につきまして、大変ありがたいお褒めの言葉をいただきましたので、今後も計画に沿った活動を継続していきたいと思っております。

その後12時30分からの例会では、岩崎地区ガバナーより「国際協議会」の報告、リモート開催となったこと

での裏話や「地区活動方針」についての説明をスライドを使いながらユーモアを交えてお話していただきました。

最後に吉田地区代表幹事から地区大会に関するお話をいただき、懇親会ができなくなったことは大変残念ですが、大会には多くのプログラムを準備しているので多くの会員のご参集をお願いしたいとのことでした。

また、当日は岡山県に蔓延防止措置が発令されていたので例会中の食事をなしとしたため、例会終了後に岩崎陽一地区ガバナーと吉田博地区代表幹事のお二方と会長、幹事の4人で昼食の時間を設けさせていただきました。その際にもざっくばらんにさまざまなお話をいただき大変有意義な時間となりました。



自己紹介

新会員 森杉 芳博



岡山生まれの岡山育ちです。北区兵団にて幼少期より過ごしてきました。両親の出身が北房（現真庭市）と新見で共働きであったため、幼少期の春・夏休みなどは田舎で祖父祖母と過ごしていました。

県北の山なので虫取りや釣りなど得意になり、いまでも子供たちをつれてクワガタ獲りに

行っています。

大学では、都市開発・観光開発・観光業の授業を専攻しており海外旅行も積極的に行きました。

その学生時代に趣味であるサーフィンに会い、また帰省時に地元のフィットネスに通ってトレーニングをしていました。そこで推薦者でもある蜂谷会員と知り合うきっかけになり現在も交流させていただいております。

大学卒業の2009年からの学んだことを活かせるようにと旅行会社に入りました。営業職兼添乗員として仕事を

続く ▶

し、個人旅行、会社慰安旅行、修学旅行、学会などの国内海外問わず仕事をさせてもらいました。

リーマンショック直後もあり不安定な世界経済でしたが、韓国ブームや円高の影響などで海外旅行はよく売れておりました。その頃、蜂谷会員が岡山後楽園RCへ加入していたこともあり、クラブのグアム訪問などチケット手配をさせていただいておりました。長谷会長含め何名かの方や、ロータリークラブをその時に知ることとなりました。

2011年3月11日 東日本大震災がおき、国内の旅行は一気に自粛ムードとなりました。岡山経済同友会の担当をしており、当時の事務局長や同友会メンバーと会議を重ね、学生ボランティアを募り岩手県大槌へ11年12年と行きました。当時の景色や現地の匂いなど今でも鮮明に覚えており貴重な経験をさせていただきました。11年4月に長男 帆 が生まれたことや、現地の被災者の方たちとの触れ合いなどを通じいろいろと考えさせられる経験となりました。過去幾度も津波が来ていること、大昔の津波を忘れないために慰霊碑が立っていたこと、今回はその慰霊碑より上に津波が来たこと、またその慰霊碑よりも下に住宅が立ち並んでいたこと。大震災を忘れてはいけませんが、忘れられないと街が発展しないなどなど。

そんな経験などもあり震災から2年後、2013年9月現職のマニユライフ生命保険に変わることであります。本社はカナダ・トロントにある金融全般に取り扱う会社の日本法人です。現職では生命保険営業として、個人・法人・相続・資産運用を扱っております。あわせて社内にてのスタッフの教育や、社外にての士業の方などの代理店管理もしております。そんな保険業も8年目の今年5月、自分のお客様で初めて保険金をご家族にお届けしました。

100歳時代と言われるようになった今の日本でも、万が一で若くしてお亡くなりになるかたがいっぱいあるのを実感しました。まだ44歳、奥様と二人の小学生がいるかたでした。仕事仲間でもあり亡くなる数日前にも連絡をしており突然の訃報に大変驚きました。より一層、家族・お客様・仲良い方などが幸せになれるようにと考えるきっかけとなりました。生命保険は加入して終わりではなく、いつまでもお客様に寄り添う、そんなかけがえのない仕事だと考えております。

うちにも10歳と7歳の息子がいます。長男はサッカー、次男はバスケット、夢を大きく持ち楽しんでおります、週末はそんな子供たちの送り迎えが日課になっており、日々上達しているのがわかりそんな二人を見ていると二人が大きくなるまでは健康でいないといけないなとつくづく感じます。

子供のためにも またフィットネスに復帰したいのですが、どうも腰が重く行けてない現状です。

今回、ご縁あって岡山後楽園ロータリークラブに入会させていただくこととなりました。海外が好きなこともあり、グアム・台湾・韓国と海外交流のある当クラブの活動をとて楽しみにしております。2017年にも台北東南扶輪社40周年記念式典などにも見学参加させていただき貴重な経験をさせていただきました。

まだまだ若輩者ではございますが、一人前のロータリアンになれるよう一意専心日々努力します。ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

今はコロナ過で人を介さずにできることが主流となっていますが、自分是对面で交流を深めたいので、はやくコロナが終息する日を願います。

自己紹介

新会員 山下 智教



改めまして、新入会員として令和3年7月1日より岡山後楽園ロータリークラブに入会させて頂きました、山下 智教(ヤマシタ トモノリ)と申します。

1984年(昭和59年)1月24日生まれの現在37歳です。

父親は岡山県新見市大佐町出身の現在、三菱自動車工業(株)水島製作所に努めています。

母親は岡山県高梁市出身でして、倉敷市内で保育士として現在も現役で働いております。

生まれは母方の実家である高梁市でございまして、育ちは倉敷市水島ですので一度も岡山県から出ることがなく、生粋の岡山県民でございます。

水島中学校卒業後、県立倉敷工業高校へ入学致しましたが、授業方針の違いにより2年生で退学致しました。

その後は、知り合いのご紹介により住宅メーカーの下

請けとして大工の見習いをしていましたが、鳶職にあこがれその道に行くことになりました。

平成20年の24歳時に一人親方として独立し、平成30年5月に山下工業株式会社として、法人成りを致しまして、土木・とび、塗装、解体等、許可を取り現在に至り日々精進しています。

家族構成は、私・妻・娘3人で男は私だけの、女ばかりの家庭でございます。今後、思春期になると諸先輩方からの話も聞く中で、父親としての居場所がなくならないよう、自宅にいる際は精一杯子供たちとコミュニケーションをとっている次第でございます。

ですので、今のところ自称ですが、子供たちはパパっ子だと私は思っています。

仕事上のお付き合い等含め中々自宅にいることが少ないですが今後もしっかり家族孝行をしていきたいと考えています。

7月	
1日	新年度の抱負(1) 長谷 博明会長・守田 敏英幹事
8日	新年度の抱負(2) 役員・理事
15日	新年度の抱負(3) 各委員長
22日	祝日 取りやめ
29日	コロナとわが病院の対応について 土井 基之会員

8月 (会員増強・新クラブ結成推進月間)	
5日	取りやめ (新型コロナウイルス感染拡大予防)
12日	盆休 取りやめ
19日	取りやめ (新型コロナウイルス感染拡大予防)
26日	取りやめ (新型コロナウイルス感染拡大予防)

9月 (基本的教育と識字率向上月間 ロータリーの友月間)	
2日	取りやめ (新型コロナウイルス感染拡大予防)
9日	取りやめ (新型コロナウイルス感染拡大予防)
16日	ガバナー公式訪問 地区ガバナー 岩崎 陽一様
23日	祝日 取りやめ
30日	取りやめ (新型コロナウイルス感染拡大予防)

7月	
1日	第5回理事会 アークホテル岡山
8日	第2回臨時理事会 持ち回り
31日	2021年全国高校生邦楽コンクール 岡山県天神文化プラザホール

8月	
5日	第6回理事会 アークホテル岡山
22日	地区公共イメージ委員会 オンライン

9月	
2日	堀川ガバナー補佐訪問 第3回クラブ協議会 アークホテル岡山
2日	第7回理事会 アークホテル岡山
2日	三村 勇人新会員ガイダンス アークホテル岡山
16日	会長・幹事懇談会 アークホテル岡山
16日	ガバナー公式訪問 アークホテル岡山
26日	クラブ米山記念 奨学委員長研修会 オンライン



7月31日
2021年全国高校生邦楽コンクール
(岡山県天神文化プラザホール)



9月2日
堀川ガバナー補佐訪問
第3回クラブ協議会
(アークホテル岡山)



9月16日
ガバナー公式訪問
(アークホテル岡山)

編集後記

クラブ会報委員長 藤本 洋平

さあ、新しい年度になりました。頑張ります!という気持ちで会報お届け致します。会員の皆さま原稿ご協力ありがとうございました。新型コロナ感染症の為思うように活動や行事ができなく苦しい日々を過ごされてきたかと思われます。ですがやっと自粛生活も解かれまた。徐々に回復できる日が近づいてくるよう願っております。会報での皆さまの明るいお知らせお届けできるようにお待ちしております。

発行 2021年10月21日
岡山後楽園ロータリークラブ

編集 クラブ会報委員会

印刷 有限会社 藤原印刷